

川崎市立井田病院
病院長 中島 洋介

病院長の中島です。

当院は2月のダイヤモンドプリンセス号以来、重点医療機関として多くの新型コロナウイルス感染症を受け入れてきました。

現在まで院内感染は発生しておらず、万全の体制で通常の診療を行っています。
市民の皆さま、どうぞ安心して受診ください。

川崎市立井田病院 新型コロナウイルスと向き合う

当院では、来院される皆さまに入口での検温と問診をしております。
感染対策を徹底し、万全の体制で診療をおこなっています。

今年退職を迎える当院看護師。

勤続38年の彼女の最後の1年は、新型コロナ疑い病棟の勤務となり、不安な気持ちもあった。

結核病棟は新型コロナ病棟となり、患者さんの受け入れを続けています。

そんな日々のなか、2020年5月29日、全員が見上げたひとつの空。

空を見上げるように、前向きな心で向き合う大切さを胸に、井田病院はひとつになって取り組んでいます。

今年退職を迎える彼女も、最後まで前を向いて取り組もうと決心した。

新型コロナウイルス感染症病棟では、笑顔を忘れずに進んでいこうと決心した。

週に2回の新型コロナ対策会議では、ソーシャルディスタンスも明るく取り入れています。

そして会議にはほぼすべての職種が参加し、幅広い領域からの意見を共有し、ひとつになって取り組んでいます。

空を見上げるように、前向きな心で、ひとつになって、歩んでいく。

その想いをこめて、全員で空に描く。

ひとつになれば、乗り越えられる

川崎市立井田病院